

せんなん 議会だより



令和4年泉南市議会始動します

Contents-----

- 新年御挨拶
- 一般質問
- 新役員・委員会構成が決定
- 議案審議
- 意見書・決議を提出しました
- 議案賛否一覧



大阪維新の会
井上 実

未来の泉南市の為、
未来を担う子供たちの為、
今ここに住む
市民の皆様の為に
働きます。



大阪維新の会
石橋 正敏

SDGs 「持続可能な泉南へ」、
ビシッと取り組みます。



こんな歌に出会いました。↑



大阪維新の会
山本 優真

「理想は高く、姿勢は低く。」

新年は昨年よりたくさん歩き、
よりたくさんの方とお会いでき
る1年にしたいと思います。
見かけたら、是非お声がけく
ださい。



大阪維新の会
古谷 公俊

謹賀新年 コロナ禍で生活が一
転し直接お会いする機会が減
る中、人とのご縁は大切です
「人間」の言葉には「人の間」
と書く 人の間にある人のた
めになってこそ人間と呼べるの
で日々を大切に、皆様にとっ
て健康で幸多き1年となります
ように



公明党
竹田 光良

昨年は、コロナ禍の影響により、
市民の皆様にも様々な影響があ
ったことと思われま。今年
は、コロナ・市長選・学校
再編等々大きな課題もあ
りますが、皆様にとって素晴らしい
一年になるように微力ながら尽力
してまいります。



公明党
瀧谷 昌子

一人と会い！一人の声を聴き！
活力と笑顔あふれるまち
“せんなん” 目指し
この一年新たな目標に
チャレンジして
参ります!!



公明党
岡田 好子

謹んで新春の祝詞を申し上げます
決断力と才知の象徴である
寅年の本年
新たな事にトライし 成長して
参りたいと決意しております
皆様がコロナに負けず
心身共に健康であります様に



日本共産党
楠 成明

新年明けましておめでとうございます。
コロナ禍での1年間、命と暮らしを守る立場で
奮闘して参りました。2022年も、その姿勢を崩す
ことなく精進して参ります。これからもよろしくお願
い致します。



日本共産党
大森 和夫

弱肉強食の社会から
一人ひとりが大事にされる
希望の持てる新しい社会を

CHANGE WITH YOU

2022 新春メッセージ



未来せんなん
森 裕文

謹賀新年

財政改革 積極財政 人新一心
旧弊打破 経営理念 経済循環
地産地消 地域活性 疫病収束
物心両面 文化繁栄
無心不立

明けまして、
おめでとうございます。
「一視同仁」
すべての市民にあたたかみのあ
る市政の推進に引き続き取り組
んで参りますので、よろしくお
願いします。

一昨年から新型コロナウイルス
感染症により、私たちの生
活が変わりました。
早く元の日常に戻り、皆様
にとって素晴らしい年である様
に祈念致します。



第一新風会
谷 展和



第二新風会
河部 優

2022年 寅年。
今年は泉南市にとって**取捨選択**
を迫られ、そして大きな決断と
判断をしなければならない1年
になるだろう。
市民の声を聴き、
走りながら考える。

温故知新
古き良き伝統を守り、
新しい時代を創る



第一新風会
添田 詩織

明けましておめでとうございます。
本年も泉南市の市政発展のため、
住民サービスの拡充・住みたい泉
南市の実現に向けて、日々取り組
んでまいります。
泉南市がもっと好きになるまちづ
くり、皆様の声を聞かせてくださ
い。

一般質問



各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。



スマートフォン等で、二次元コードを読み取ると、録画映像のページへアクセスできます。



一般質問とは、議員自身の考え方や調査・研究をもとに、市政全般の施策について、市長等執行機関に見解を求める唯一の機会です。

河部 優 (第二新風会)



1. 人権行政について、次の質問を行いました。
 - ①人権行政推進プランの事業進捗について
 - ②部落問題の解決に向けた基本方針及び推進プランの改定について
 - ③泉南市民人権意識調査の実施について
 - ④人権教育推進プラン及び人権保育推進プランの改定について
 - ⑤第6次総合計画への人権課題の位置づけについて
 - ⑥包括連携協定の締結時における市の判断基準について
2. 教育行政について、次の質問を行いました。
 - ①泉南中学校における教科センター方式の方向性について
 - ②医療的ケア児支援法の施行による市の考え方について
 - ③全国学力・学習状況調査の結果を受けた今後の取り組み
 - ④子どもの権利条例10周年をふまえた今後の取り組み

井上 実 (大阪維新の会)



1. 公園の整備や活用について
定住促進という観点から、現状の泉南市の公園は適していないのではないかと提言。集約化や再編の予算確保に向けて取り組むとの答弁。重点公園マップ等の作成を行うとの答弁。
2. 公有財産の活用について
多少の条件はあるが、公民連携の可能性のある公有財産は約130施設あり、ほとんどの箇所可能との答弁。
泉南市では公民連携でロングパークを整備した事例があるが、老朽化した施設などの課題には活かしていない。今後、建て替えやあり方を検討しなければいけない公有地や公共施設に公民連携を推進するための「民間提案制度」を提案。今後の一方案として検討するとの答弁。
3. 子育て教育について
留守家庭児童会の待機児童解消に向けて、国が推進している「放課後子ども教室」を学校の空き教室等を活用して実施してはどうかと提案。しかし現在空き教室がなく、空き教室があれば留守家庭児童会を拡大して対応していくことも検討するとの答弁。
4. 市民協働について
新たな市民団体との協働を促進し、さらなるまちの活性化に繋げる為に、一定の基準を設けるべきではないかと提言。公共性、公益性の基準を決めることは難しいとの答弁。まずはしっかり信頼関係をつくることが重要だということで、市民協働係の窓口で個別に対応していただけたとのこと。

古谷 公俊 (大阪維新の会)



1. コロナウイルス感染対策について
※3回目ワクチン接種について※接種医療施設について※5歳以上11歳以下の接種体制について※第6波に向けての対策について※コロナ禍により経済の影響を受けたが市独自の対策について
2. 敬老事業について
※敬老事業の地区の補助金について※75歳以上の補助金見直しについて※R4以降の事業廃止案について
3. 電子地域通貨の活用について
※地域の経済アップ事業の考えについて※収益性ある今後の市の事業展開について
4. ネーミングライツ事業について
※泉南市では初の事業として財源確保で市民への還元について※サービス向上や集客力について※体育館施設管理事業者の来年4月以降変更について
5. 市長の総括について
※来年5月に任期を迎えるが任期中の良い点または悪かった点について※JR和泉砂川駅周辺の全体について

添田 詩織 (第一新風会)



1. 北朝鮮拉致問題の啓発教育について
 - ①泉南市内での12月の北朝鮮人権問題啓発週間に関する行事内容
→樽井公民館とイオンモールでのパネル展実施
 - ②市内小中学校での拉致啓発アニメ「めぐみ」の100%上映に向けて
→拉致教育マニュアルを作成し、アニメ「めぐみ」を活用した授業を行う
 - ③理事者のブルーリボンバッジ着用率
→100%
 - ④映画「めぐみへの誓い」自主上映に向けて
→来年度開催
2. 誘客連携イベントについて
 - ①周知活動状況
→市の公式LINEでのセグメント配信に取り組む
 - ②集客、誘客の経過状況
→イベント開催時は1日約500人から多い時で約3,000人の集客
 - ③ロングパークによる税収見込み
→約3,000万円
3. 誘客連携/情報発信専門のプロジェクトチームについて
市民提案型、市民参加型イベント、誰もが介入しやすい環境整備を提案

山本 優真 (大阪維新の会)



1. 地域の防災について
 - ・「地区防災計画」「避難行動要支援者の個別避難計画」のモデルケースの啓発
→R4年度より啓発を推進
 - ・避難路や通学路に面する危険な空き家への対策強化に向けた条例制定の検討
→条例制定を軸に検討を行う
 - ・地震で踏切の遮断機が開かない問題を踏まえ、ハザードマップに踏切とアンダーパスの明記
→R3年度中に作成
2. 市役所改革としての組織マネジメント
 - ・職員の本格的な人材育成や給与体制や評価方法の見直し
→改革の方向性を令和3年度中に決める
 - ・行政のICT改革で専門部署創設と人材確保
→R4年度創設
3. 網羅的で緻密な財政シミュレーション
 - ・すべての公共物の老朽化の管理計画を反映した網羅的な財政シミュレーションの作成
→R4年度中に策定する
 - ・老朽化した道路の修繕を計画通り実行するよう要望。

竹田 光良 (公明党)



今定例会での私の一般質問は、教育についてのみ質疑を致しました。

泉南市立小中学校再編計画については、4案複数原案から3案へ絞った経緯を。JETプログラム事業については、本市の英語教育への影響について。学校の学力向上のための具体的な取り組みについて。学校のICT化についてでは、タブレットを活用した授業の成果についてお聞きしました。

文化ホール・体育館・給食センターの老朽化については、各施設の老朽化対策についてお聞きし、学校の体育館や特別教室への空調設置については、具体的な計画をお聞きしました。泉南市の教育は劇的に変わるのか？については、古川教育長へ直接ご見解をお尋ねしました。

私からは、再編計画に伴う、経費の削減効果によるサービスの向上として、これまで課題であった、就学援助費や修学旅行の無償化並びに、給食費無償化への議論を再編計画と並行して開始すべきと要望しました。

森 裕文 (未来せんなん)



緊縮財政には根拠が無い！

積極財政への転換を図れ！

泉南市のFMは只の先延ばしに過ぎない！

借金を必要以上に恐れてはならない！

建設公債の発行は世代間の財政負担の公平化！

適切な事業を行っていく中で、財政運営をする！

地域に蓄積された社会資本ストックは、地域経済の活動を支える基盤として必ず寄与する！

財政出動で社会資本整備を行うことが財政再建の道！

大森 和夫 (日本共産党)



1. 古い学校（西信達中、信達小、西信達小）から建て替えなど老朽化対策を進めること
泉南市立小中学校再編計画<複数原案>のアンケート結果（*）をみても、学校の統廃合は市民から支持されていない。
（*）・良い案はない=34%
・自分の通っていた学校がなくなるのは寂しい=45.9%
・自分の通っていた学校をなくさないで欲しい=46.4%
・学校施設が古い=56.4%
（アンケート結果は市のホームページの教育委員会のサイトからご覧になれます）
- 情報を隠す教育委員会の姿勢は問題
「再編計画にかかわる議題」を秘密会で言い、議事録は黒塗り公表
2. サザン号（移動販売車）は一丘団地やJRより山側にも多く運行するように支援を
3. 東小・信達中・西信達中の体育館（過去に避難所として利用）にエアコン設置を

6～16ページまでが黒塗り

議員が作成した原稿をそのまま掲載しています。

一般質問

石橋 正敏
(大阪維新の会)



ピシッと質問し、提案しました。
1. 幼児教育と小学校教育の架け橋



2. ドローンの活用

□自然災害は、いつ起きるかわかりません。
「ドローンによる緊急輸送の実証実験」の必要性



□体育館の雨漏り点検



九月議会で力説した「木造校舎」に対し、
→市教委「木材利用(室内木質化等)の検討」
(10月27日発行 学校再編計画)



発表の場としても使用できる大階段
あたたかみのある空間
出典：文科省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」

澁谷 昌子
(公明党)



1. コロナ感染症対策及び生活支援について
 - ①新型コロナウイルス「第6波」について、3回目のワクチン接種体制と医療相談窓口について問う
 - ②コロナ禍での生活者支援について、社会的孤立・孤独対策について市の取り組みを問う

→「泉南市福まちサポートリーダー」を養成しアウトリーチによる支援を行い、地域共生社会の構築を目指している
2. 女性・子育て支援について
 - ①ヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種について

→接種未完了者への個別通知で公平な接種機会を確保すると共に、対象者や保護者に、接種に必要な情報を周知する

 - ②「周産期グリーンケア」について本市の取り組みは？

→流産・死産の方も子育て包括支援センター事業の対象であり医療機関と連携を図り支援の手が行き届くよう図る
3. 本市のデジタル化の取り組みについて
 - ①高齢者を対象にしたデジタル活用支援として「スマホ教室」を開催されてはどうか？

→関係部署と連携を図り「シニアスマホ教室」の開催に向け国・府の補助金を活用し検討を進める

 - ②新たなマイナポイント事業についての取り組みは？

→子育て・介護関係の26の手続きのオンライン化に向け令和4年度にそのための基幹システム改修を行いたい
4. 市民サービスについて
 - ①ワンストップで手続き可能な「お悔やみコーナー」の設置について

→配置スペースや人員の確保等の課題があり、特にスペースの確保の問題から設置は困難であるとの答弁

岡田 好子
(公明党)



1. 支援について
 - ①食品の支援 — 1年間の提供数と食品の不足と周知
 - ②食品ロス — 取組・効果・目標と学校給食残渣等
 - ③フードドライブ — 受け入れ場所の増加や周知
 - ④ここサポ泉南 — 事業内容と利用者数、場所移動の希望
 - ⑤ひとり親家庭への家賃支援 — 制度内容と周知
2. 選挙投票について
 - ①選挙に関するQ & A — 図表を用いて回答の紹介を【答弁】

視覚的に理解しやすい図やイラスト等改善に取り組む
3. 子どもの現況について
 - ①園・保育所等使用済み紙おむつの処分について — 市内の現況とその理由、保護者の声を聴いてほしい
 - ②保健室利用 — 現況と連携、トイレにナプキン設置を【答弁】

学校等の意見を聴き対応する

 - ③きょうだい児支援 — ヤングケアラーと共に支援を

楠 成明
(日本共産党)



- さわやかバスについて
- もっと利用しやすく 買い物に利用できるよう来年度のダイヤ改正で増便を求める。
 - 高齢者の利用料を無料に バスの利用を促進し、高齢者の交通事故を減らすことになる。
 - バス停にベンチ設置を 歩行に不安があってもベンチがあれば、安心して外出できバスの待ち時間も快適になる。
- 駅駐輪場の有料化計画の問題点について
- 南海樽井駅と岡田浦駅の駐輪場を管理する事業者が決まらず有料化計画が遅れている。事業者を決める入札が不調となったため、駐輪場用地を舗装し、事業者の初期投資を軽減し、再度入札を行う。舗装費用(1,700万円)は税金から支出される。
 - 借地の駐輪場は返却し、市の負担を減らす計画だったが、借地の駐輪場が新たにできる。
- *市は税金を無駄なく使い、市民生活を向上させる綿密な計画づくりが求められます。
- 教育問題について
- 小学校の給食は市内の給食センターで作られ、アンケート調査でも小学生の満足度が高い。老朽化した給食センターは建て替え等を行い、継続することを求めました。
 - 泉鳥取高校が定員割れし廃校に。泉南地域の高校をつぶさせない取り組みを求める。
- 高齢者福祉について
- 敬老記念品の贈呈や百歳到達祝品が廃止された。市は高齢者への尊敬の念が足りない指摘。

新役員・委員会構成が決まりました

第1回臨時会を開催し(11月10日・11日の2日間)、議会役員及び委員会構成を決定いたしました。



【議長】
田畑 仁 -第二新風会-



【副議長】
堀口 和弘 -未来せんなん-



【監査委員】
竹田 光良 -公明党-

議会運営委員会

【委員長】河部 優 【副委員長】森 裕文
【委員】石橋 正敏・澁谷 昌子・谷 展和・大森 和夫

総務産業常任委員会

【委員長】古谷 公俊 【副委員長】大森 和夫
【委員】添田 詩織・石橋 正敏・竹田 光良・田畑 仁・森 裕文

厚生文教常任委員会

【委員長】澁谷 昌子 【副委員長】井上 実
【委員】岡田 好子・谷 展和・楠 成明・山本 優真・河部 優・堀口 和弘

学校等公共施設調査特別委員会

【委員長】河部 優 【副委員長】岡田 好子
【委員】添田 詩織・石橋 正敏・井上 実・大森 和夫・竹田 光良・森 裕文

議会報編集委員会

【委員長】井上 実 【副委員長】添田 詩織
【委員】澁谷 昌子・楠 成明・河部 優・森 裕文

*令和3年度予算審査特別委員会は、正副議長を除く全議員が委員となります。



令和3年6月から、委員会のライブ中継を行っています。
(議会運営委員会、議会報編集委員会を除く)
議題に対し、各所管部局の職員と委員が様々な議論を展開します。



議案審議



12月13日本会議4日録画映像
(議案の提案理由及び質疑等)



12月21日最終本会議録画映像
(委員長報告・討論及び採決)

提出された議案の中から、主な質疑を要約してお知らせします。全ての議案の賛否一覧は裏表紙に記載しています。

1 【報告第1号】 専決処分の承認を求めるについて（令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第9号））
【議案第12号】 令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第12号）

子育て世帯への臨時特別給付金に係る予算措置を行いました。 (令和3年9月分の児童手当支給対象者・高校生等・新生児に対し1人につき一律10万円)



新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため一時金を支給します。

□ 子育て世帯への臨時特別給付金の給付に係る経費・・・10億1,754万8,000円

高校生等の方(平成15年4月2日～平成18年4月1日生) } 市あてに申請が必要です。
新生児の方(令和3年9月1日～令和4年3月31日生) } 令和4年3月31日(木)までに申請してください。
* 令和4年4月15日(金)までに支給予定です。



2 【議案第2号】 指定管理者の指定の期間の変更について

泉南市立文化ホールの指定管理者の指定期間を変更します。 (令和4年3月31日までを令和5年3月31日までに)



- 泉南市立文化ホールの在り方、管理運営形態等を検討する期間が必要(市直営・指定管理・広域連携・民間施設の利用・休館)
- 現行の市民サービスを維持することが必要



指定期間満了に伴う新たな指定管理者の選定は行わず、現行の指定期間について延長を行います。

* 令和4年6月に今後の在り方(案)を決定し、パブリックコメント等必要な取組を実施した後、令和5年4月に運営を開始します。

問 ホールの一部を改修等した場合、どの程度の費用がかかるのか。

答 文化ホールの館全体の機能、設備をうまく動かしていくためには、おおよそ2億9,000万円程度必要となる見通し。
多くが舞台照明等の改修であり、約1億8,000万円程度、そのほか消防設備や空調機などで約1億円程度かかる見込み。

問 想定パターンのどれをとっても年間3,000万円から4,000万円の費用がかかるとのことだが、泉南市民や団体が行う文化行事など、様々な発表の機会が奪われていくのでは。半年間で市としての一定の方針を出す予定だが、本当にこの期間で可能なのか。

答 文化ホールの機能は市には必要と考えている。短期間ではあるが、いかに市民サービスを低下させないようにするか、その機能をどのように提供するかをしっかり考え、方向性を示していく。

1年間延長することに対し、市民の方への説明が不十分なのは、在り方案の決定、パブリックコメントの実施など(今年6月)非常にタイトな日程なのは。



3 【議案第7号】 令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第10号）
【議案第11号】 令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第11号）

新型コロナウイルス感染症対策事業・災害復旧事業 等 緊急予算措置を行いました。



【主な内容】

- 新型コロナウイルス感染症対策に伴う防災備蓄物品等の購入に係る経費・・・270万4,000円
- 全国ひとり親世帯等の調査に係る経費・・・1万9,000円
- 新型コロナウイルスワクチン予防接種に係る経費・・・9,286万1,000円
- 泉南スクールサポート事業に係る経費・・・44万2,000円
- 埋蔵文化財行政広域連携事業に係る委託料・・・158万3,000円
- スポーツ用具等の購入に係る経費(市内公立幼稚園)・・・50万円
- 令和3年8月13日～8月18日豪雨に伴う災害復旧事業に係る経費・・・1,500万円
(新家引谷用水路・林道長谷東山堀河線)



問 全国ひとり親世帯等の調査委託とあるが、その内容は。

答 おおむね5年毎に厚生労働省が実施している全国調査。国が無作為に全国市町村の対象者世帯に対し、アンケート調査をお願いするもの。全国の母子世帯、父子世帯、父母のいない児童のいる養育者世帯の生活実態を調査により把握し、福祉施策の充実を図るための基礎資料を得ることを目的に実施している。

問 泉南スクールサポート事業について、実施校等内容は決定しているのか。

答 今年度はモデル事業として実施し、来年度につなげていきたい。実施校は泉南市内の小学校1校、中学校1校を予定している。学校の先生方のいろいろな事務作業の補助や、校内の見回り、学校の環境整備等の補助・支援をお手伝いいただけたらと考えている。学校の校区の皆様や、日頃から学校に参画いただいている方々も含めて、ぜひ学校の応援をお願いしたい。

!その他にも

区域外道路の認定を承諾します

(区間→樫井川中央部から泉佐野南部公園入口まで) 府道新家田尻線の国道26号から泉佐野南部公園までの間の道路改良、橋梁耐震化を府と泉佐野市が共同で行い、事業完了後は泉佐野市が引継ぐこととなります。泉佐野市が事業を施行するには泉佐野市道として認定される必要があります。そのためには泉南市議会の承諾が必要となります。

埋蔵文化財に関する事務を泉佐野市に委託します (令和4年4月1日から)

埋蔵文化財の調査(把握・周知・調整を含む)や出土遺物等の整理及び報告書の作成が委託事務の範囲となります。

指定管理者を指定しました

対象施設は、
・泉南市立市民体育館
・泉南市立双子川テニスコート
・泉南市民球場
(令和4年4月1日から令和9年3月31日まで)

新たな泉南市教育委員会教育長を任命しました (令和4年1月1日から)



意見書・決議を提出しました



12月21日最終本会議録画映像
(議員提出議案質疑等)



意見書とは、
地方自治法第99条の規定により、市の公益に関することについて議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を国や関係行政庁に対し提出するものです。
決議とは、
市民生活に直接かかわる重大な事項に関し、議会の意思を対外的に表現するために行う議決のことをいいます。

12月21日の最終本会議にて、2件の意見書と1件の決議を上程いたしました。
提出者による提案理由の説明、その後質疑応答等を行い、
採決の結果すべて可決されました。

今回可決された意見書は、国会等関係
行政庁あてに提出し、決議については
泉南市長あてに提出いたしました。



泉南市議会では、過去にも様々な意見書や決議が可決され、市長や国会等に提出しています。
市議会ホームページの
- 会議情報・結果 - から
ご覧いただけます。



1 選択的夫婦別姓制度の法制化に関する議論を求める意見書

平成30年2月に内閣府が公表した世論調査の結果において、夫婦同姓も夫婦別姓も選べる選択的夫婦別姓制度の導入に、賛成または容認すると答えた国民は66.9%であり、反対の29.3%を大きく上回ったことが明らかになった。同年3月20日の衆議院法務委員会において、夫婦同姓を義務付けている国は、世界で日本だけであることも明らかになった。

現行の民法では、婚姻時に夫婦のいずれか一方が姓を改めることと規定している。このため、社会的な信用と実績を築いた戸籍姓から望まない改姓をすることで自己同一性を喪失する苦痛や、姓を維持するために法的な保障の少ない事実婚を選択せざるを得ないなどの問題が生じている。

政府は旧姓の通称使用を拡大させる取組みを進めているが、ダブルネームを使い分ける負担の増加や、社会的なダブルネーム管理コスト及び個人識別の誤りのリスク増大のほか、一部の資格証では旧姓の使用が認められていないなどの問題も指摘されている。そもそも旧姓の通称使用は、自己同一性を喪失する苦痛を解消するものにはならず、根本的な解決策にはならない。

少子高齢化が進む現在では、一人っ子同士の結婚や子連れ再婚、高齢での結婚が増え、改姓を望まないと考える人も少なくない。また、民法では改姓をしなければならないことから結婚を諦めてしまう人がいるため、一層非婚化や少子化につながる要因にもなっている。

このような状況から、国連の女子差別撤廃委員会は日本政府に対し、女性が婚姻前の姓を保持する選択を可能にするよう再三にわたり民法の改正を勧告している。

さらに、平成27年12月に続き令和3年6月の最高裁大法廷において、夫婦同姓規定が合憲とされる一方、制度の在り方については国会で論ぜられ判断されるべきであるとされていたところであるが、依然として国会での議論は進んでいない状況である。

よって、国におかれては、選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた積極的な議論を行うよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月21日

泉南市議会

(提出先)
内閣総理大臣・内閣府特命担当大臣・
総務大臣・法務大臣・衆参両院議長



2 文書通信交通滞在費及び立法事務費に関する制度見直しを求める意見書

令和3年10月31日投開票の衆議院議員総選挙の当選者に対して、文書通信交通滞在費(以下、文通費という。)が、11月1日に当選確定した議員も含め、投開票日である10月31日を基準日として、10月分の満額100万円が支給されたということを発端に、文通費及び立法事務費の用途について、社会通念上、理解に苦しむ「議員特権」ではないかとの声が国民から多く上がっている。

文通費については、国会法第38条の規定により「公の書類を発送し及び公の性質を有する通信をなす等のため」、全ての国会議員に毎月100万円が支給されているが、法律上、当該手当については、使途報告書の提出、領収書の添付、残金の返還等の規定がなく、その原資は国民が納めた税金から支出されているにもかかわらず、その用途が不明瞭かつ特権的であり、国民からの政治不信を生んでいる。

よって、文通費及び立法事務費の用途の透明性と公正性を担保し、納税者から納得される国会議員の活動の在り方となるよう、下記事項について、早急に所要の法改正等を講じるよう、強く求める。

記

- 1 文通費及び立法事務費の用途について、領収書及び活動内容がわかる書類を添付した収支報告書の提出及びネット公開を責務とする規定を設けること。
- 2 文通費及び立法事務費を政治団体等へ寄付する行為を禁ずる規定を設けること。
- 3 文通費及び立法事務費の支出が、支給額を下回り、残金が発生した場合は、返金することを義務とする規定を設けること。
- 4 文通費及び立法事務費からの支出については、可能な限りデジタル記録を残せるよう、努力規定を設けること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月21日

泉南市議会

(提出先)
内閣総理大臣・総務大臣・
財務大臣・衆参両院議長



3 北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組みを推進するよう求める決議

1940年代後半から2000年以降にかけ、多くの日本人が不自然な形で行方不明となり、日本の当局による捜査や亡命北朝鮮工作員の証言により、これらの事件は北朝鮮による拉致の疑いが濃厚であることが明らかになった。

2002年9月の第1回日朝首脳会談において、北朝鮮当局は初めて拉致を認め謝罪し、再発防止を約束。同年10月には、5名の拉致被害者が24年ぶりに帰国したものの、安否不明(国が認定している12名)の方々については、未だに北朝鮮当局から納得できる説明がされておらず、今なお全ての自由を奪われ、長きにわたり北朝鮮に囚われたままの状態、現在も救出を待っている。日本政府は、帰国した5名を含む17名を北朝鮮当局による拉致被害者として認定しているが、この他にも、日本国内における日本人以外(朝鮮籍)の拉致容疑事案や、「いわゆる特定失踪者も含め拉致の可能性を排除できない事案がある。」とし、拉致の可能性を排除できない失踪者は約900名近くいると言われ、大阪府内での特定失踪者として19名がリスト公開されている。

日本国内では、1997年に拉致被害者の御家族により「北朝鮮による拉致被害者家族連絡会(家族会)」が、2017年には特定失踪者(拉致の疑いのある失踪者)の御家族により「特定失踪者家族会」が結成され、被害者の救出を求める運動が展開され、2021年9月末には1,500万筆を超える署名が総理大臣に提出された。

国においては、北朝鮮による日本人拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、国の責任において解決すべき最重要課題と位置付け、その解決のためには、世論の一層の喚起が不可欠であり、特に若い世代に拉致問題は歴史ではなく、現在進行形の人権侵害かつ犯罪行為であることへの理解促進を図ることが重要であるとの認識の下、内閣官房拉致問題対策本部及び文部科学省から「北朝鮮当局による拉致問題に関する映像作品等の活用促進について」(令和3年4月23日)が発出された。児童生徒が拉致問題について深く認識し、人権問題として考える契機とするため、アニメ「めぐみ」の学校等における上映を促進するように、都道府県教育委員会を通じて学校等の関係機関に周知することが求められたところである。大阪府教育庁においても、「府立学校に対する指示事項」に日本人拉致問題に関する理解を深めるためアニメ「めぐみ」を事例紹介する取組みがされている。

また、政府の拉致問題対策本部が毎年実施している、全国の中高校生を対象とした北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクールがあり、こうした取組みに積極的に関与することが求められる。

よって、泉南市議会は、一日も早い拉致被害者全員の救出に向けて、アニメ「めぐみ」の上映、「拉致被害者御家族ビデオメッセージ〜必ず取り戻す!愛する家族へ〜」、拉致問題啓発舞台劇公演「めぐみへの誓い-奪還-」及び映画「めぐみへの誓い」の視聴や、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール」への参加、拉致問題関連書籍を読むこと等を通じて拉致問題を知り、北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組みを推進するよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和3年12月21日

泉南市議会

(提出先)
泉南市長

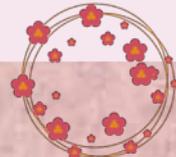


【議案賛否一覧】 ○ → 賛成 × → 反対 - → 報告事項のため、採決はとりません ■ → 退席
 ※ → 議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。

●第1回臨時会(11月10日・11日開催)では議会選出役員、また各委員会委員の選任等を議題としました。
 新役員・委員会構成は、7ページをご覧ください。

－ 第4回定例会(12月8日～21日) －

議案番号	案件名	結果	大阪維新の会				公明党			第一新風会		第二新風会		日本共産党		未来せんなん	
			石橋 正敏	井上 実	古谷 公俊	山本 優真	澁谷 昌子	岡田 好子	竹田 光良	谷 展和	添田 詩織	河部 優	田畑 仁	大森 和夫	楠 成明	森 裕文	堀口 和弘
泉南監報告 第14～16号	例月現金出納検査結果報告	報告済	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第1号	専決処分の承認を求めるについて (令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第9号))	原案了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	区域外道路の認定の承諾について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	埋蔵文化財行政に関する事務の委託 について泉佐野市と協議することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町及び岬町における広域福祉課の共同設置に関する規約の変更に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	泉南市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第10号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和3年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和3年度泉南市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	泉南市教育委員会教育長の任命について(富森 ゆみ子氏)	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第11号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第12号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出 議案第6号	選択的夫婦別姓制度の法制化に関する議論を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	■	■	○	○	○	○	■
議員提出 議案第7号	文書通信交通滞り費及び立法事務費に関する制度見直しを求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出 議案第8号	北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組みを推進するよう求める決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	閉会中の継続調査について	継続調査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



編集後記

2年連続で委員長を務めさせていただくことになりました井上です。
 市民の皆様に分かりやすい「議会だより」を目指して取り組んでまいります。
 今年もよろしくお願いたします。

